



明治  
新刻

農業往來

本多芳雄編  
全





# 農業往來

溝 <small>カウ</small> イフ	億 <small>コウ</small> イフ	○大數之名目	リ <small>リ</small> イフ	古 <small>コ</small> イフ	粟 <small>コ</small> イフ	斗 <small>ト</small> イフ	寸 <small>サ</small> イフ	百 <small>ヒャク</small> イフ	○田數名目	寸 <small>サ</small> イフ	斗 <small>ト</small> イフ	尺 <small>シヤク</small> イフ	丈 <small>サイ</small> イフ	○金錢之名目	圓 <small>エン</small> イフ	錢 <small>セン</small> イフ	毫 <small>モウ</small> イフ	厘 <small>リン</small> イフ	分 <small>ブン</small> イフ	厘 <small>リン</small> イフ	毫 <small>モウ</small> イフ	絲 <small>シ</small> イフ	忽 <small>コト</small> イフ	微 <small>ビ</small> イフ	纖 <small>セン</small> イフ	沙 <small>シャ</small> イフ	塵 <small>チン</small> イフ	埃 <small>アイ</small> イフ	積 <small>セキ</small> イフ	穰 <small>セウ</small> イフ	以上
溝 <small>カウ</small> イフ	兆 <small>コウ</small> イフ	一 <small>イチ</small> イフ	十 <small>ジュウ</small> イフ	百 <small>ヒャク</small> イフ	千 <small>セン</small> イフ	萬 <small>マン</small> イフ	十 <small>ジュウ</small> イフ	百 <small>ヒャク</small> イフ	一 <small>イチ</small> イフ	古 <small>コ</small> イフ	寸 <small>サ</small> イフ	尺 <small>シヤク</small> イフ	丈 <small>サイ</small> イフ	圓 <small>エン</small> イフ	錢 <small>セン</small> イフ	毫 <small>モウ</small> イフ	厘 <small>リン</small> イフ	分 <small>ブン</small> イフ	厘 <small>リン</small> イフ	毫 <small>モウ</small> イフ	絲 <small>シ</small> イフ	忽 <small>コト</small> イフ	微 <small>ビ</small> イフ	纖 <small>セン</small> イフ	沙 <small>シャ</small> イフ	塵 <small>チン</small> イフ	埃 <small>アイ</small> イフ	積 <small>セキ</small> イフ	穰 <small>セウ</small> イフ	以上	
溝 <small>カウ</small> イフ	兆 <small>コウ</small> イフ	一 <small>イチ</small> イフ	十 <small>ジュウ</small> イフ	百 <small>ヒャク</small> イフ	千 <small>セン</small> イフ	萬 <small>マン</small> イフ	十 <small>ジュウ</small> イフ	百 <small>ヒャク</small> イフ	一 <small>イチ</small> イフ	古 <small>コ</small> イフ	寸 <small>サ</small> イフ	尺 <small>シヤク</small> イフ	丈 <small>サイ</small> イフ	圓 <small>エン</small> イフ	錢 <small>セン</small> イフ	毫 <small>モウ</small> イフ	厘 <small>リン</small> イフ	分 <small>ブン</small> イフ	厘 <small>リン</small> イフ	毫 <small>モウ</small> イフ	絲 <small>シ</small> イフ	忽 <small>コト</small> イフ	微 <small>ビ</small> イフ	纖 <small>セン</small> イフ	沙 <small>シャ</small> イフ	塵 <small>チン</small> イフ	埃 <small>アイ</small> イフ	積 <small>セキ</small> イフ	穰 <small>セウ</small> イフ	以上	

## 農家字引

- 伊部
- 莞クワン
- 稻
- 芋イモ
- 薯蕷ショウブ
- 甘薯
- 毛球
- 犁底
- 冬蝨
- 豕

## 明治新刊 農業往來

凡農業取扱文字の耕化

のたうぐのきかの

之道具農家之器械志

先祖伝授の馬把攪行

把柄把路南杉楯桶天





〇 苧麻 〇 銀杏 〇 覆盆子 〇 石 〇 灰 〇 炒鍋 〇 莞席 〇 猪 〇 鷺尾 〇 虎杖 〇 岩茸 〇 馬 〇 入子 〇 蓼 〇 芋魁 〇 鉢

秤 秤 楊 楊 竿 竿 竹 竹 籠 籠 扇 扇 枱 枱 樞 樞 連 連 索 索 春 春 蒲 蒲 善 善 枳 枳 枳 枳 魚 魚 為 為 廷 廷 雄 雄 確 確 確 確 樞 樞 四 四 枳 枳 磨 磨 杆 杆 輪 輪 幸 幸 來 來 沈 沈 障 障 箕 箕 箴 箴 鼓 鼓

〇 隱元豆 〇 菜豆 〇 攪稻筆 〇 呂部 〇 芦頭 〇 綵礬 〇 爐 〇 開 〇 爐 〇 波部 〇 畑 〇 田 〇 端 〇 土 〇 地 〇 番 〇 小

樞 樞 扇 扇 枱 枱 樞 樞 連 連 索 索 春 春 蒲 蒲 善 善 枳 枳 枳 枳 魚 魚 為 為 廷 廷 雄 雄 確 確 確 確 樞 樞 四 四 枳 枳 磨 磨 杆 杆 輪 輪 幸 幸 來 來 沈 沈 障 障 箕 箕 箴 箴 鼓 鼓



屋○秋○  
 蓮根○蓮  
 芋○櫛○  
 ○薔薇○  
 新草○馬  
 ○蠅○  
 足○林○  
 芭蕉○麥  
 ○馬○

據く坊而志修渡修理  
 修渡亦如へ毎日新又回  
 畑圃新地へ号教  
 勿悔る瑞原坊地修捷  
 往郷乃堤渚畔畦暇快

莠○繫○  
 ○麥芽○  
 薄荷○春  
 時○花盛  
 ○葉○葩  
 ○葉○葩  
 茸○織機  
 ○機道具  
 ○駿馬○  
 駿馬○秤

山後溪合火田柳田流  
 地荒地荒甚し所かし流  
 見色巡視括園括令  
 名し其地撰去性を



○ 鼯鼠

斑猫

○ 仁部

荷物 ○ 擔

桶 ○ 韭

榆 ○ 蒜

○ 苦菜

胡蘿蔔

人參 ○ 入

梅 ○ 飴

雞 ○ 郁李

○ 驟雨

俄日和

○ 醜 ○ 新

嘗祭 十一月廿三日ナリ

○ 陸英

苦竹 ○ 人

足 ○ 日中

○ 新田

○ 保部

相考へ哉志熱思歴定

し主地之應主之適

寺凡百之竹本成塔

長塔柱寺事形要歴

要也相大函拓函要新

田并發地均相海檢地

分持主而省之耶長戸

長保保理合也代主合

石代石堂分一運之分系

厘付大地 祀禮上中



穂 ○ 穂 揃  
 ○ 穂 出  
 木瓜 ○ 糲  
 ○ 焙 爐  
 盆 踊 ○ 豊  
 作 ○ 豊 年  
 満 作 ○ 細  
 路 ○ 牡 丹  
 餅 ○ 細 索  
 糸 ○ 鬼 燈

一、所反部、赤、迫、地、熟、地  
 本、落、日、夕、廣、樓、長、經、甲、乙  
 多、少、空、亮、考、後、地、堂  
 養、水、損、畢、換、子、面、線  
 備、餘、防、毛、泥、濁、井、川、筋、河

○ 厚 朴 ○  
 子 子 ○ 頰  
 白 名 ○ 子  
 規 ○ 菩 提  
 所 ○ 乾 大  
 根 ○ 豊 年  
 之 貢 物  
 ○ 反 部  
 瓦 ○ 片 木  
 ○ 蒂 ○

除、提、防、建、築、提、を、築、地  
 埋、植、以、去、子、馬、踏、地、踏、踏  
 関、板、將、日、追、逐、一、明、洞、の、線  
 目、痛、具、仕、法、性、を、以、年  
 材、の、一、費、用、相、入、用、度、也



俵 ○ 竈 ○  
 ○ 邊土 ○  
 邊 鄙 ○ 絲  
 瓜 ○ 返禮  
 ○ 紅花 ○  
 瓢 箆 ○  
 蛇 蔗 ○ 屏  
 ○ 氣 攀  
 ○ 止部  
 砥石 ○ 泥

分別し、會計計、美、隘、精、  
 志、本、也、肥、膏、其、下、齒、  
 了、膏、其、馬、踏、竹、子、編、骨、粉、  
 魚、腸、乾、者、瀛、子、唯、姑、糠、  
 沖、後、物、其、末、灰、其、化、膏、地、  
カシテウ  
シラカス  
ホネ  
トク

○ 土間 ○  
 樋 ○ 苦 ○  
 橡 ○ 柵 ○  
 冬 至 ○ 斗  
 概 ○ 豆 腐  
 ○ 逗 留 ○  
 藕 ○ 冬 瓜  
 ○ 毒 虫  
 ○ 知 部  
 地 面 ○ 地

風、智、而、深、  
 宜、城、具、斗、科、故、法、比、死、  
 米、志、粗、芽、出、搗、田、荷、田、  
 杵、付、黄、氏、案、心、考、感、  
 子、垢、浚、水、炭、水、只、接、搗、  
シナラシ  
ヨキシカク  
ミハカラフ  
ツミダ  
また  
だ  
カシ  
カシ  
カシ  
カシ



券 ○ 昔葉  
 ○ 茶 ○ 地  
 祭 ○ 糞 ○  
 塵紙 ○ 塵  
 芥 ○ 重箱  
 ○ 利部  
 利息 ○ 林  
 檜 ○ 臨時  
 ○ 律義  
 ○ 奴部

枯木製化製造果麩面  
 包洪有出水濕家  
 滑中疎多外此家  
 之根是之動其用  
 小作小茶冰香  
 民凶年

濡米 ○ 泥  
 瀦 ○ 零余  
 子 ○ 沼田  
 ○ 經車  
 ○ 留部  
 留守居  
 ○ 乎部  
 苧 ○ 織 ○  
 岡田 ○ 芥  
 ○ 落穂 ○

不化控客時檢見毛見  
 検査之請坪州田陽之礼  
 毛拔令元附者相透年矣  
 程款百分之二分  
 坂時侯々平均心全國一



麻幹 ○ 牡  
 馬 ○ 牡牛  
 ○ 媒鳥  
 ○ 和部  
 藁 ○ 毘  
 若葉 ○ 蕨  
 ○ 今葱  
 惡土 ○ 藁  
 心 ○ 山葵  
 ○ 巖  
 ○ 椀

般之中一回金納糸進  
 未納不足每根收納可  
 公算者進糸玉を碎荒  
 姑お撥出撥扱送吟味糸  
 貝村久繩懐お精と色入

○ 加部  
 搗 ○ 礮  
 木 ○ 糟  
 刈 ○ 艾  
 竹 ○ 狩  
 籃 ○ 橙  
 瀨 ○ 梨  
 蛸灰 ○ 柳  
 ○ 厠  
 ○ 蚕  
 ○ 蕪  
 ○ 芥

素忽粗酒あらぶの将  
 又地音役入官負官吏巡  
 見道行る古者 equal 水  
 没等々費純気手者あ  
 契あうの決如之威程と以



子 ○ 冬瓜  
 ○ 枳 ○ 楮  
 ○ 興部  
 芥 ○ 葭 ○  
 艾 ○ 升 ○  
 ○ 寄合  
 ○ 多部  
 谷 ○ 溪水  
 ○ 燒火 ○  
 馱荷 ○ 蝸

孝民を善後し村を  
 非儀不<sub>ニ</sub>方結る<sub>ニ</sub>方今  
 唯今<sub>ニ</sub>至る<sub>ニ</sub>是<sub>ニ</sub>也  
 柔<sub>ニ</sub>也<sub>ニ</sub>似<sub>ニ</sub>然<sub>ニ</sub>之<sub>ニ</sub>天子<sub>ニ</sub>も<sub>ニ</sub>上<sub>ニ</sub>  
 河<sub>ニ</sub>巡<sub>ニ</sub>幸<sub>ニ</sub>と<sub>ニ</sub>准<sub>ニ</sub>も<sub>ニ</sub>者<sub>ニ</sub>自<sub>ニ</sub>然<sub>ニ</sub>と<sub>ニ</sub>

ナ ○ 足袋  
 ○ 葎 ○  
 嶺 ○ 立樹  
 ○ 薪 ○ 箸  
 笠 ○ 雞卵  
 ○ 礼部  
 獭 犬  
 連 雀 ○ 練  
 木 ○ 蓮根  
 ○ 曾部

業<sub>ニ</sub>也<sub>ニ</sub>初<sub>ニ</sub>め<sub>ニ</sub>年<sub>ニ</sub>生<sub>ニ</sub>年<sub>ニ</sub>去<sub>ニ</sub>也<sub>ニ</sub>坊  
 心<sub>ニ</sub>唯<sub>ニ</sub>大<sub>ニ</sub>及<sub>ニ</sub>住<sub>ニ</sub>を<sub>ニ</sub>掃<sub>ニ</sub>除<sub>ニ</sub>  
 清<sub>ニ</sub>く<sub>ニ</sub>通<sub>ニ</sub>河<sub>ニ</sub>と<sub>ニ</sub>村<sub>ニ</sub>を<sub>ニ</sub>敬<sub>ニ</sub>後<sub>ニ</sub>を<sub>ニ</sub>  
 畫<sub>ニ</sub>し<sub>ニ</sub>宿<sub>ニ</sub>好<sub>ニ</sub>し<sub>ニ</sub>別<sub>ニ</sub>名<sub>ニ</sub>河<sub>ニ</sub>用<sub>ニ</sub>次<sub>ニ</sub>  
 父<sub>ニ</sub>女<sub>ニ</sub>を<sub>ニ</sub>根<sub>ニ</sub>據<sub>ニ</sub>察<sub>ニ</sub>巡<sub>ニ</sub>者<sub>ニ</sub>を<sub>ニ</sub>



麩菜 ○ 蕎麦 ○ 雜煮  
 ○ 雜木 ○ 蚕豆 ○ 空  
 合 ○ 染草 ○ 津部  
 搗 ○ 芭 ○ 蔓 ○ 葛  
 ○ 漬物 ○ 茅花 ○ 黄

此係の従てし命令は任せ  
 純送の終るに依りて橋  
 梁乃の和酒乃の流るるに  
 渡渡船坊の舟橋浮舟架化  
 村入令の地柱橋通地也

楊 ○ 九折 ○ 錦黄枝  
 ○ 祢部 ○ 根草 ○ 年  
 貢 ○ 鼠足 ○ 草 ○ 女蘿  
 ○ 埴土 ○ 奈部  
 菜種 ○ 苗 ○ 梨樹 ○

我修膳子の働我雜の卷  
 初有相性想る人馬の相  
 貴目志相對を以る適  
 宜の極運は依りて橋  
 人力車の伊勢河本平地



櫛 ○ 茄子  
 ○ 薺 ○ 枣  
 ○ 名所 ○  
 名主 ○ 中  
 和 ○ 難所  
 ○ 良部  
 蠟樹 ○ 蠟  
 燭 ○ 無埒  
 ○ 無部  
 室咲 ○ 棕

地山坂陰陸出地凸凹  
 申相懇お南より徳賞  
 清文兵領受区必分不  
 正法く来玉の為為亦  
 常々朝廷政府府縣しほ

○ 邑里 ○  
 ○ 蠹 ○ 麩  
 篩 ○ 木栗  
 子 ○ 元  
 ○ 有部  
 鶉 ○ 蛹 ○  
 ○ 埋 ○ 兔  
 ○ 漆樹 ○  
 蜚 ○ 五加  
 木 ○ 春

布告布令いきき起法  
 相守知悉知業し報告  
 名事し京況心城名あ  
 津田繩妹助法おを実色  
 何者も武強み偏頗頑固



○植物 ○  
 草席 ○表  
 敷 ○植替  
 ○粳米  
 ○乃部  
 耕地 ○澤  
 漆 ○地榆  
 ○野菊 ○  
 鋸 ○乘鞍  
 ○込 ○櫓

のせう  
 とくをきくせう  
 交百姓を便素修約をきく  
 一丁願を身に分限家  
 煙を普徳家外遠化を落  
 志大吏法庫を旨と外部  
 カタクツク

○野原 ○  
 野路 ○糊  
 ○久部  
 臭 ○草  
 原 ○桑 ○  
 栗 ○葛粉  
 ○柶 ○朽  
 ○腐 ○窪  
 ○熊手 ○  
 叢 ○柶 ○

を飾らば著麗と流を  
 此類と揚築供お角石丸  
 石材木釘鉄杓丸を竹木  
 以ふ推之天候縄流本  
 着子の扱屋根をさる葉背芽



玄米 ○ 糞  
 溜 ○ 草餅  
 ○ 蜘蛛網  
 轡 ○ 鞍  
 ○ 也部  
 谷地 ○ 藪  
 ○ 炙餅  
 豺 ○ 薯蕷  
 ○ 雇男女  
 ○ 末部

藁板青柿膏瓦葺物  
 置去藏込門の坊諸国  
 綿糸枯子連子の忘鴨極  
 鴨居天障子の五右衛門  
 蒲席掃葉藉縁の俵

豆壳 ○ 枳  
 ○ 槓 ○ 祭  
 ○ 真桑瓜  
 ○ 松茸  
 満作 ○ 蝦  
 ○ 疎 ○ 藪  
 附 ○ 真綿  
 ○ 計部  
 罌粟 ○ 毛  
 虫 ○ 檉 ○

後表を用ひて流葉を減  
 素腹を込込糸食坊用  
 紡績様織乃見古様車  
 簇唐弓回強糸車紡績  
 糸先膝纏車楮笠杭織



夏ゲ至シ 五月ノ  
 ○婦部 中ナリ  
 𪗇コノキ ○蒲ゾ  
 菊キク ○瓢ヒョウ子シ  
 ○袂ソレ ○緑キナ  
 豆マメ ○木キ瘤シヨ  
 ○豊トヨ饒ニホ ○  
 欵ケン冬トウ ○分ブン  
 限ゲン者シャ ○黎レイ  
 豆マメ ○梟ホウ ○

同ドウ框クワン柙シャ管クワン苧ソ環ヱン之ノ楸ク地チ校コウ  
とうあり、つねの、かて、い、も、せ、あり、て  
 苧ソ者シャ之ノ楸ク管クワン中チュウ編ペン  
ちく、て、げん、まの、もく、まの、を、り、が、とう、が、り、し  
 吹フイ埴ニ玄ゲン米メイ白ハク米メイ也ヤ種シュ度ト米メイ  
ちう、めい、ちく、ふ、ぎ、こ、む、ぎ、も、た、か、む、ぎ、か、ら、む、ぎ  
 是コノ粗コ大ダイ麦マク少ショ麦マク深シン麦マク寒カン麦マク  
お、き、ま、り、い、ひ、ふ、こ、ざ、か、お、ん、お、ち  
 杖シヤウ刺シ米メイ粉フン刺シ陳チン人ジン食シヤク米メイ

不フ断タン  
 ○古部  
 樵シヤウ木キ ○束ソク  
 風カゼ ○胡コ麻マ  
 ○糞フン溜リュウ ○  
 甑ソウ ○火カ燧クヱ  
 ○澆キョウ水スイ ○  
 粉コン末モト ○焦キョウ  
 ○側ソバ面メン  
 ○天部

不フ断タン い、ち、う、ま、か、こ、れ、こ、あ、し、つ、ま、こ、あ、し、お、ん、た、い、せ、ら  
 杖シヤウ刺シ米メイ粉フン刺シ陳チン人ジン食シヤク米メイ  
し、こ、み、ま、ま、き、つ、み、た、く、い、ま、ま、ん、の、せ、ら  
 仕シ也ヤ色シキ積シキ高カウ之ノ肌シ體テイ之ノ皮ヒ  
か、う、へ、い、ざ、う、う、へ、よ、の、こ、う、え、ぶ、ま、い、せ、ら  
 不フ饑キウ五ゴ油ユウ柙シャ之ノ薄ハク皮ヒ之ノ皮ヒ  
こ、と、せん、し、う、ち、や、ぐ、せ、い、  
 米メイ也ヤ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ  
む、ぎ、こ、い、や、ま、い、ご、あ、う、め、ん、こ、い、せ、ん、  
 麦マク也ヤ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ之ノ皮ヒ  
い、ち、う、ま、か、こ、れ、こ、あ、し、つ、ま、こ、あ、し、お、ん、た、い、せ、ら



手傳 ○ 傳  
 馬 ○ 天氣  
 能惡 ○ 手  
 桶 ○ 田夫  
 野人 ○ 提  
 灯 ○ 手提  
 ○ 阿部  
 朝夕 ○ 藜  
 ○ 小豆 ○  
 杏子 ○ 簀

心者人志解或之温然或  
 考麦切又志沈泊之魚  
 外採園之野菜之糖  
 之濁酒清酒中及下流本  
 之与合無野業之隙也

○ 粟飯 ○  
 礪 ○ 兩祈  
 ○ 青物 ○  
 荏桐 ○ 赤  
 卒 ○ 越瓜  
 ○ 左部  
 作 ○ 笹 ○  
 小角豆 ○ 大角  
 ○ 早苗 ○  
 作男 ○ 莢

木樵或志落柴推枯枝  
 之陸し草履竹鞋之俵  
 縄状細い草葉聚得元  
 若福村茅卷以之拘之籠  
 正卷原萩萩為秣枳



豆 ○ 山椒

○ 喜部

黍 ○ 菊 ○

桐 ○ 雉子

○ 木芽 ○

菌 ○ 菓 ○

○ 木耳 ○

銀杏 ○ 金

柑 ○ 木草

○ 由部

草 くさ いさよ まて かり とろ かり らみ ほ うま の

飼料 かひ せ め う て べ し め ち の これ と

傳文 でん ぶん む ね む ぶ し 牛 馬 飼 羊 業

志 し こ く か か つ 通 ま の 基 ナ レ バ

精 せい ぐ これ ま げ ま ぎ う バ お ぐ く

樂 らく こ 用 も も 歳 の 文 学 先

積 しむ 牛 志 撰 法 二 歳 様 タ 三

歳 さい 知 を 写 身 物 を 写 身 様

を ろく 六 歳 馬 志 馬 志 一 才 狗

城 じやう 二 歳 駝 を 三 才 能 を 四

柚 ○ 百合

○ 浴室 ○

白雨 ○ 雪

○ 女部

免 めん 多 思 召

仕 ○ 麵類

○ 美部

實 じつ 草 木 ○ 味

噌 ○ 蜜柑

○ 蚯、蛭



○之部  
 新米 ○  
 菜 ○ 椎 ○  
 柴 ○ 清 水 ○  
 醬 油 ○  
 生 姜 ○ 白 ○  
 然 薯 ○ 茂 ○  
 ○ 惠 部  
 枝 ○ 豌豆 ○  
 ○ 槐 ○ 炎 ○

歲毛 名 白 挺 致 館 毛  
 第 毛 粟 毛 麻 毛 河 東 毛  
 膏 踏 糟 毛 鷄 毛 粉 毛 等 毛  
 所 嘉 方 崎 筑 未 相 攻 在 雲  
 之 且 又 名 所 古 跡 凌 凌 古  

 此等毛名、とびひらめ、たそがと、うららたあ、うらひに  
 これ等毛、まき、うら、こ、せに、み、ま、ま、こ  
 一ル

天 ○ 櫻 ○  
 縁 側 ○ 繪 ○  
 圖 ○ 餌 食 ○  
 ○ 比 部  
 日 向 ○ 日 ○  
 陰 ○ 日 和 ○  
 ○ 併 輝 ○  
 柳 ○ 枇 杷 ○  
 ○ 檜 ○ 蛭 ○  
 ○ 晝 飯 ○

横 古 戎 坊 荒 海 内 海 津 沖  
 汀 瀉 磯 入 江 湍 湊 碑 湊 浦  
 津 湊 港 波 止 揚 菱 橋 也 船  
 蒸 毛 帆 舞 毛 飛 天 間 毛  
 多 利 舟 炭 依 本 津 毛 其  

 此等毛、まき、うら、こ、せに、み、ま、ま、こ  
 一ル



○日雇 ○ 彼岸 ○ 於  
 ○晝白 ○ 日中 ○ 覓  
 ○毛部 餅 ○ 糯米  
 ○ 穉 ○ 鴟 ○ 木綿 ○ 桃  
 ○ 秋 ○ 蜀

町と地理を考へ其の  
 辨へぬ宿林志勿海程  
 山林と竹木茂る木操  
 人々地を致隠田心出律裁  
 成中一止餘暇ゆる時を子

黍 ○ 本末  
 ○ 森林  
 ○ 世部 春門 ○ 芹  
 ○ 前裁 ○ 剝水 ○ 小  
 豆 ○ 煎沸  
 ○ 開 ○ 狹  
 廣 ○ 紫麻  
 ○ 須部

後坊勢は村内隣村同管  
 下他村地後と差別あり  
 睦友相状も交り信を以てし  
 親小事るに考を遺しと敬  
 ひ下成憐み吾道を以て



箕子 ○ 瀨 ○  
 紙 ○ 瀨 ○  
 炭櫃 ○ 粉 ○  
 黄 ○ 炭燒 ○  
 ○ 松 ○ 稗 ○  
 ○ 西瓜 ○  
 李 ○ 箕戸 ○  
 必要ノ文字ト云  
 ヘドモ本文ニアル  
 字ハ多クコニ略ス  
 者ル人勿異  
 農家字引止

身ヲ脩ム者亦不修其精  
 勉強者其時先能其名  
 揚子孫之後業也遺其  
 之勉仍為農業往來也  
 明治 農業往來 畢  
 新刺

明治十二年十一月一日出版御届

編輯人 東京府平民 木多芳雄  
東京下谷區下谷今胞町三番地

出版人 東京府平民 荒川藤兵衛  
全日本橋區馬喰町二百九番地



